

ストップ子ども兵士アクション - 元・子ども兵士の来日講演

ウガンダの元・子ども兵士であるチャイナ・ケイテツツイさんが、アムネスティ・インターナショナル日本の招聘で来日します。チャイナさんは1976年にウガンダで生まれ、1984年から1995年まで国民抵抗軍（NRA：現在のウガンダ国民防衛軍（UPDA））によって強制的に従軍させられ、子ども兵士として、旧政府軍（UPC）との戦闘に従事してきました。また上官に性的関係を強いられ、現在は2児の母でもあります。その後95年にウガンダを離れ、ケニヤ、タンザニア、ザンビア、ジンバブエを経て、南アフリカにたどり着き、現在はデンマークに住んでいます。子ども兵士の問題とその廃絶に向けて活動をしている団体「X Child」の代表として、講演や執筆活動を行っています（<http://xchild.dk/>）。



チャイナ・ケイテツツイさん

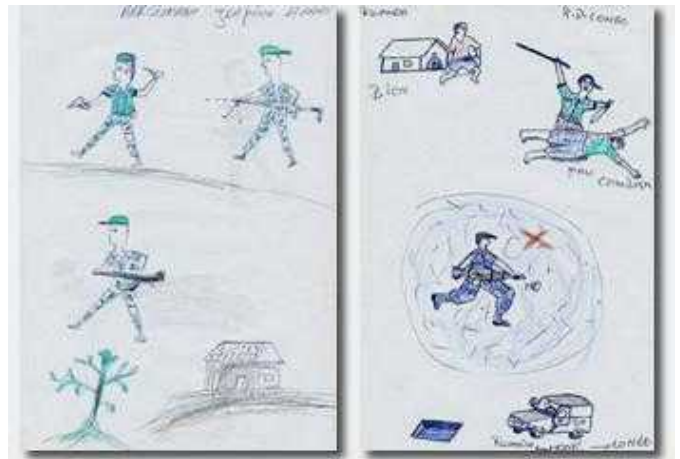
チャイナさんは現在、ルワンダで子どもを支援する活動もしています（実は彼女のルーツはルワンダなのです）。2005年2月にはじめて彼女に会い、彼女が経験をした「子ども兵士」の話を聞くことができました。彼女自身が声をつまらせながら話してくれたことは、今でも記憶に焼きついていて、自分の意思というよりは、むしろ彼女の育ってきた環境によって、彼女は子ども兵士となったのです。その後10年という長期にわたり兵士として生活をしてきたために現在の生活にも大きな影響を及ぼしています。

一般的に子ども兵士は、戦時に負ったトラウマ（心的外傷）などの影響により、兵士を辞めたからといって普通の生活にすぐに戻ることは難しいのが現実です。彼女の場合は無理やり上官の妻

とさせられ、14歳のときに子どもも出産しています。戦争が引き金となって起こす女性への暴力の犠牲者でもあると言えます。

戦争は、一人ひとりの生活すべてを狂わせてしまい、社会を形成する人間に与えるインパクトは、想像をはるかに超える大きいものであることを、彼女と出会ったことで痛感させられました。

（報告：入原稚奈）



元・子ども兵士が描いた絵 - 自由に描かせると戦闘時の絵が多い

チャイナさんの来日に伴い、ARCは3ヶ所の大学での講義を企画します。

11月21日（月） 龍谷大学

12月8日（木） 東京国際大学

12月9日（金） 早稲田大学（公開講座 詳細後述）

この講演を通じて、より多くの人に子ども兵士の実態と地域紛争への影響について知っていただきたいと思えます。

早稲田大学オープン教育科目

ボランティア論 公開講座

「アフリカ・子ども兵士の実態」

日時：2005年12月9日（金） 14:40 ~ 16:10

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス 15号館 203教室
東京都新宿区西早稲田 1-6-1

参加費：無料

主催：早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター・WAVOC

協力：アフリカ平和再建委員会

使用言語は英語。逐次通訳つき。

問合せ：WAVOC 03-3203-4192（担当：小峯）

ストップ子ども兵士アクション - 写真展「Child Soldier ~ 失われた時間」報告

8月1日から5日間、丸の内にある東京マリニャラリーにて、ジャーナリスト下村靖樹氏の子ども兵士の展示を行いました。期間中は、80名ほどの来場者がありました。来場された方々の意見を聞いてみると、やはり、目から入る情報のインパクトの強さに驚かされたとのことでした。関心喚起を目的とした写真展でしたが、来場して下さった方々の感想から、その目的を少しなりとも達成できたように思います。子ども兵士をただ悲劇的にとらえることだけでなく、戦争の1つの現象に対し平

和をどのように構築していくことができるかについて、少しでも多くの方々に考えていただければと思います。

あなたの街でも「子ども兵士」の写真展を企画してみませんか？
ご協力いたします。以下までメールにてお問い合わせください。

info@arc-japan.org

ルワンダ クリニック支援活動の近況

前号(7月号)で、現地協力団体 ARTCF 事務所に併設されているクリニックへの支援についてご報告いたしました。このクリニックでは、結核やマラリアなどの検査を行う活動をしています。経済的に苦しい世帯の人々は、病気がかなり重くならない限りは病院にかかりません。つまり病院に連れて行く頃には手遅れになることがしばしばです。このクリニックの検査代

は無料ではありませんが、人々がアクセスしやすい料金設定をしています。クリニックは首都のキガリにありますが、地方からの患者も多くクリニックに来ております。そういう人たちは朝にテストを受け、午後に結果を取りに来ます。下の表の通り、2005年に入ってから検査を訪れる患者数が増えていることがわかります。

	2004年			2005年		
	男	女	合計	男	女	合計
1月	17	13	30	30	34	64
2月	17	26	43	23	36	59
3月	14	12	26	28	32	60
4月	16	16	32	15	22	37
5月	19	24	43	35	19	54
6月	18	13	31	32	34	66
7月	13	13	26	41	43	84
8月	19	17	36	38	51	89
9月	28	28	56			
10月	15	9	24			
11月	14	25	39			
12月	24	29	53			

映画「ホテル・ルワンダ」日本公開決定！

映画「ホテル・ルワンダ」は、ルワンダの虐殺をテーマにした映画で、虐殺から逃れるツチの人々をホテルにかくまった支配人を主人公にした実話です。2004年度アカデミー賞で複数の部門にノミネートされた作品でありながら、長らく日本公開は実現しませんでした。その後この映画の日本上映を実現するための署名運

動が起こり、ついに2006年に日本国内上映が実現することとなりました！シアターN 渋谷にて2006年1月公開です！

ホテル・ルワンダ公式サイト

<http://www.hotelrwanda.com/main.html>

アフリカ平和再建委員会 (Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN)

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ511

Tel/Fax: 03-3351-0892 E-mail: info@arc-japan.org

ホームページ <http://www.arc-japan.org>